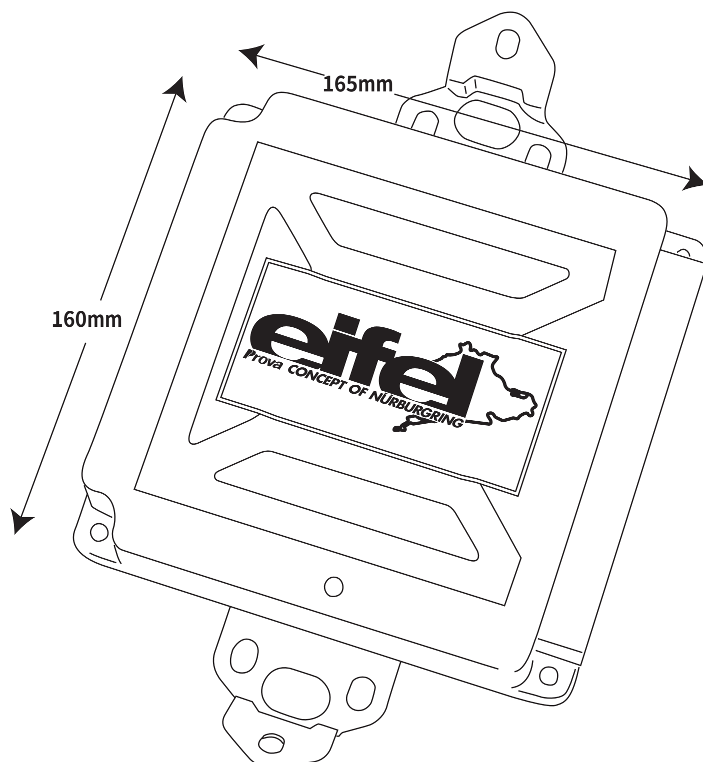
PROVA

アイフェル
スーパースポーツECU
取扱説明書

ご使用になる前に必ずお読みください

この度は弊社アイフェル・スーパースポーツECU（SSECU）をご購入頂き誠に有難うございます。
本製品の性能を最大限に発揮し、安全かつ長くご使用頂ける様、ご使用の前に必ず本取扱説明書を良くお読みください。また、安全に取付けるとともに、正しくご使用くださいます様、お願い致します。

⚠ **危 険**	●本取扱説明書は有資格作業者向けに作成されておりますので、本製品の取り付けは全国のスバルディーラー、または知識と経験のあるショップや自動車用品店で行ってください。 ●誤った取り付は本来の性能を発揮できないだけではなく、重大な事故に繋がる可能性がありますので取付要項の手順で確実に行ってください。 ●適応車種以外への取り付けや、改造加工は危険ですので絶対に行わないでください。 ●エンジン暖気後の作業は、エンジンルーム内パーツが高温になっていますので火傷などに注意してください。
⚠ **注 意**	●誤った取り付け及び誤った使用方法による物損は保証の対象外になります。 ●この製品は厳密な品質管理の後出荷していますが、運送上のトラブル等による不具合がないか装着前に必ずご確認ください。万一異常が見つかった場合は購入店、または弊社営業部宛に直接ご連絡ください。正常な製品と交換致します。



《内容品》

ECU本体 ×1

※図は代表車種のものです。形状は車種により異なります。

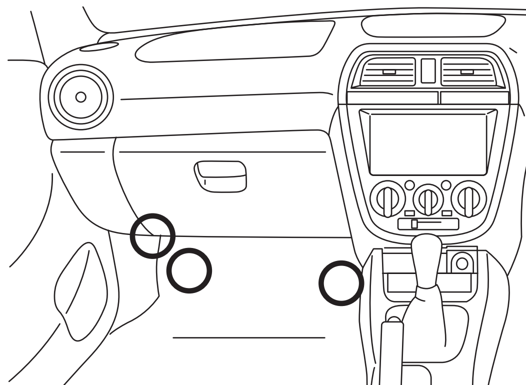
PROVA

取付手順

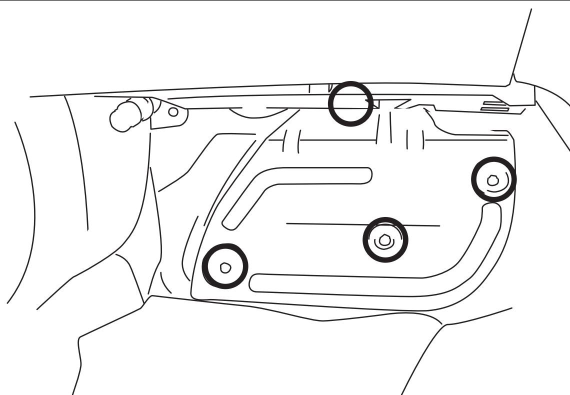
本取扱説明書は有資格作業者向けに作成されておりますので、本製品の取り付けは全国のスバルディーラー、または知識と経験のあるショップや自動車用品店で行ってください。

❶ バッテリーのマイナス端子を取外し、短絡しないようにビニールテープなどで端子を保護します。

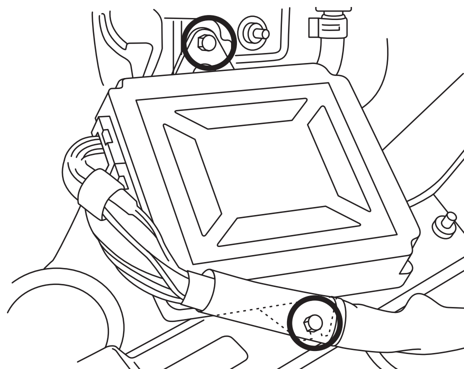
❷ カーペットはプラスティッククリップにて留められており、ドア側前方に2箇所（発煙筒の位置が目安）、センターコンソール側に1箇所（コンソールカバー下側）の計3箇所を外しカーペットをめくります。



❸ 保護板を外します。保護板下側に配線止め2箇所を外し、保護板固定用ボルトナット（3箇所ボルト、1箇所ナット）計4箇所を緩め保護板を取外します。



❹ ECU本体固定用ナット（2箇所）、配線カプラーを外しECU本体を取出します。なお、配線カプラーは大変壊れやすい部分なので。脱着時には強い力をかけないでください。



❻ 本体横面にハーネスコネクターを差込み、定位置に設置後一度バッテリーを接続してください。
イグニッションONで燃料ポンプが作動することを確認してください。
確認後バッテリーのマイナス端子を外し取付けた逆の手順で、ECU、保護板、カーペット類を元に戻してください。

作動確認

《1》イグニッションONにて燃料ポンプ作動、メーターのインジケーターランプ点灯を確認してください。
《2》燃料ポンプ作動後、スターターONを1～2秒継続的に回し初爆を確認してから手を離してください。
《3》セルフチェック終了後、シートベルト、ドアセンサー、サイドブレーキ以外のインジケーター及び、エンジンチェックランプが点灯していないことを確認してください。
《4》水温が安定するまで、アイドリング運転を続け、アイドリング学習を行ってください。電動ファンが1～2回作動すればイグニッションOFFで学習終了です。

使用上の注意

●過給圧制御は圧力センサと過給圧制御バルブによって自動的に行われますが、高負荷・全開加速時のような場合にはターボの急激な回転上昇により瞬間的に設定値をオーバーします。これをオーバーシュート現象と呼びます。完全ノーマル状態でのオーバーシュート値は設定値+9.8kPa（0.1kgf/cm^2）程度ですが、径の太いスポーツマフラーなどに交換した場合、メインパイプ径が太いほどオーバーシュート量が多くなり、それと同時に低回転域でのトルク、レスポンスは低下する傾向になります。

●設定過給圧はエンジン負荷が最大になった状況での安定的に制御される数値を指します。したがって1、2速での急加速、低負荷時にはアクセル全開操作でも最高過給圧には到達しません。高負荷時の急加速ではオーバーシュートが発生し、一時的に設定値を超える場合がありますが、ECU制御により安定値へ自動的に収束します。

●ECU制御ができない場合はフェイルセーフモードに入り、フュエルカット、ブーストカット、点火カットによる強制制御が介入します。オーバーシュート値が一定値より上昇するととターボのオーバーレブによる耐久性低下を招く為、オーバーブースト・フュエルカットが作動いたしますが異常ではありません。

●スバルエンジンはノック・コントロールシステムを採用しています。レギュラーガソリンでも通常走行は可能ですが、この場合大幅な出力性能が低下し過給圧制御も自動的にされます。やむを得ない場合以外はハイオクタンガソリンを使用して下さい。

●スバルエンジンはホットフィルム式エアフローセンサによって吸入空気量を計測しています。このためセンサ直前にあるエアクリーナの材質・形状によって計測精度が影響されます。傘型や目の粗いクリーナの場合計測誤差が生じ、急加速時の燃料不足、過給圧のオーバーシュートの増大、中低速トルクの低下やエアフローセンサの故障を招く事が多いのでご使用は避けて下さい。クリーナーなどによるセンサ洗浄も避けてください。

●本製品は外見上では車種特定できません。必ず本書を保管し製品とセットで管理してください。車種不明品に関しましては、実費負担による点検を申し受けます。

保証規定

●本製品は水濡れ、電気的なショートあるいは落下などの強い衝撃により破損します。お取り扱いには細心の注意を怠らないようお願いいたします。

●また、本製品は正常な使用状態では内部データが破損する事はありません。なんらかの外的要因に起因する故障、破損は保証対象外になりますのでご了承ください。製品の不具合、故障、トラブル等異常を感じましたら、まず具体的な症状を確認してください。原因の早期対策に有効になります。また、不具合などご不明な点がございましたら弊社営業部宛てに御相談ください。

●本製品を取付けた事により、富士重工業（株）の車両クレーム保証対象外とされる可能性があります。

●必ず本書内容にご記載ください。本保証書のご提示がない場合や所定の記載事項にもれ等がありますと有償保証とさせていただきます。また、使用上の誤り、不当な修理、分解改造による故障および破損、お買い上げ後の輸送や落下による故障などの場合には保証対象外とさせていただきます。

●本製品を第3者からの譲渡・売買により入手された場合、製品の点検・確認は弊社にて承りますが、交換及び買取り等は一切行いませんのであらかじめご了承ください。

●本書は本書記載内容をお約束するものです。上記内容を御確認頂きましたら、お客さまのご署名をお願い致します。本書の提示をしていただく場合がございます、ご記入後は本書を大切に保管してください。

保証書	
商品番号	※製品概要のページをご覧になってご記入ください。
保証期間	ご購入日より1年
ご購入日	年　　月　　日
お 客 様	名前 住所 電話
販 売 店	

製造元：株式会社プローバ
〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田1-14-21　Phone. 045-591-5501　Fax. 045-591-5535
Mail:sales@jprova.co.jp　Url: http://www.jprova.co.jp